	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・再生(リノベーション)を切り口にした都市環境作りに努めています。(長野市東町新小路界隈の再生とリニューアル)					4					9		11	12			14	15	17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域活動、商店街活動、寺社活動等参加を通じて地域文化、行事の継続性維持に積極的に取り組んでいます。					4							11				14	15	17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地産地消、地産外販)している	チャレンジ												8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有している	基本	・経営理念・経営目標を理解し、行動する体制づくりを行っています。											8	9							17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・不動産事業・建築施工事業上の各種法令遵守の徹底を構築しています。																			16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・トップ自ら率先垂範し、職員との情報共有化に努めた組織体制を構築しています。(担当:開発営業部)																			16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・地域商店街(含む行事)、地域専門家集団、金融機関、県立大学等の関係者との対話づくり、勉強会等を行っています。(2022.7.1「起業家を生む地域づくりの挑戦2.0」県立大学安藤理事長講師講演会開催・主催県商店会連合会)																			16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																				16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・事業の及ぼす環境・地域への影響に対して、全社員が責任ある理念と行動を持って取り組んでいます。																			16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ												9		11			13	13.1		16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ												8	9							17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)